

ごみステーション調査作業部会 に来んかい！

水俣市のごみステーション調査をします！

④何のために？

- ・市内のごみステーションの現状を調べることによって、**水俣のごみの特徴や課題を明らかにします。**
- ・**ゼロ・ウェイストの実現に向けて水俣市全体や地域社会でできることを考えます。**

＊この目的を達成するためにゼロ・ウェイスト円卓会議で繰り返し話し合い、予備調査等を行ってきました。そのなかで、多くの人たちの協力が大切だと考え、作業部会の設置が提案されました。

④作業部会のスケジュール

調査その１

(４月～７月)

2010年

４月

調査の準備

- ・調査内容の検討・確定
- ・スケジュールの検討・確定
- ・調査員の募集と養成

５月

調査①スタート！

６月

前半

調査①完了

後半

調査①のまとめ

７月

- ・調査内容の分析
- ・レポートの作成

秋以降

2011年

夏ごろ

調査の総まとめ(報告書の作成)

⑤どのように？

調査は２段階で行います。

＊調査その１(収集作業をチェック！)

市内約300ヶ所のごみステーションで、収集の様子をチェック！
⇒特徴や課題を把握します。

＊調査その２(聞き取り)

いくつかのステーションを選んで、関係者への聞き取り調査を行います。
⇒その特徴や課題を生んでいくしくみを明らかにします。

第１回作業部会の ご案内

とき ４月１２日(月)
午後６時～

ところ 市役所秋葉３階会議室B
興味のある方は
見学もOKです♪



調査その２

(７月～2011年夏?)

調査②の検討

調査②スタート！

お問い合わせ

環境モデル都市推進課
池崎・草野
(TEL) 61-1647
(FAX) 63-9044

「茶飲み場」作業部会にかたろかい！

水俣市に「茶飲み場」
をつくりまします♪

⑤ 何のために？

自販機やコンビニでペットボトルや缶入り飲料を買って飲む



「茶のみ場」
を利用する

「水俣のごみを減らす」

「多くの人々に水俣のお茶を
美味しく飲んでもらおう♪」

⑥ これまでの取り組み

- * ゼロ・ウェイスト円卓会議で「ロックでお茶」の紹介・意見交換⇒継続的に話し合い
- * 給茶スポット（茶飲み場の旧名称）の実施（3回）
- * デザイナーとコピーライターへの広報デザイン案の依頼・作成（「茶飲み場」というオリジナルの名称、ロゴやポスター、パンフレット、のぼり等）
- * 「茶飲み場作業部会」の提案
「茶飲み場」設置の目的を達成するためには、茶飲み場を継続的に運営することや、多くの人たちと“考動”していくことが大切だと考え、作業部会の設置が提案されました。

⑦ 茶飲み場って…？

自分の水筒やカップに、
急須で淹れた水俣のお茶を
入れてもらえる場所のこと
（1回100円程度を想定）

⑧ 今後の取り組み内容 （予定）

- ① コンセプトと実施内容の検討
* 茶のみ場の目的や活動内容について検討・確定 など
- ② 「テスト運用」の実施
* 茶のみ場の継続的な「本運用」実施に向けた情報とノウハウの共有
* 「テスト運用」内容の議論と確定
* 茶のみ場設置の依頼
* 情報宣伝活動と資料の作成 など
- ③ 継続的な「本運用」に向けた基盤整備
* 継続的な運用のための「茶のみ場事務局」の立ち上げ
* 「茶のみ場マップ」の作成
* 情報宣伝活動と資料の作成
* 本運用後のフォロー など

お問い合わせ
環境モデル都市推進課
池崎・草野

(TEL) 61-1647 (FAX) 63-9044